

# 秋の交通安全

## 県民総ぐるみ運動

「交通安全ルール 守るあなたが 守られる」

9月21日(木)から30日(土)までの10日間、県下一斉に「秋の交通安全県民総ぐるみ運動」が実施されます。

- ◇運動重点
- 子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
  - 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
  - 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
  - 飲酒運転の根絶

9月30日(土)は「交通事故死ゼロを目指す日」です。

これからの季節は夕暮れ時刻と交通量が増加する帰宅時間が重なり、交通事故が多発する傾向にあります。運転者は早めのライト点灯を、歩行者は反射材を身につけるなどお互いに注意し、交通事故防止に努めましょう。



# 9月6日は救急の日

黒川消防署管内の平成29年7月末現在での救急出動件数は2,170件となり、前年同期に比べ82件(約4%)増加し、救急業務開始以来最多ペースでの出動状況となっています。

このため緊急を要し、救急車を必要とする方への到着が遅れ、救命への影響が心配されています。

- 「救急車の適正な利用方法を考えてみましょう」
- 急な頭痛、胸痛、腹痛や脳梗塞症(麻痺や言葉・視覚障害など)が出現した場合には迷わず119番通報しましょう。
  - 症状が軽いと思った場合などは119番通報する前に、救急車が必要か、自家用車やタクシーなどを利用できないか考えてみましょう。
  - 普段から、医療機関(夜間でも診察可能)への交通手段や場所などを調べておきましょう。

◆参考問い合わせ先  
小児の場合

「宮城県こども夜間安心コール」  
夜間にお子様が必要な病気やけがをした場合に、看護師が電話相談に応じます。  
☎8000又は212-9390

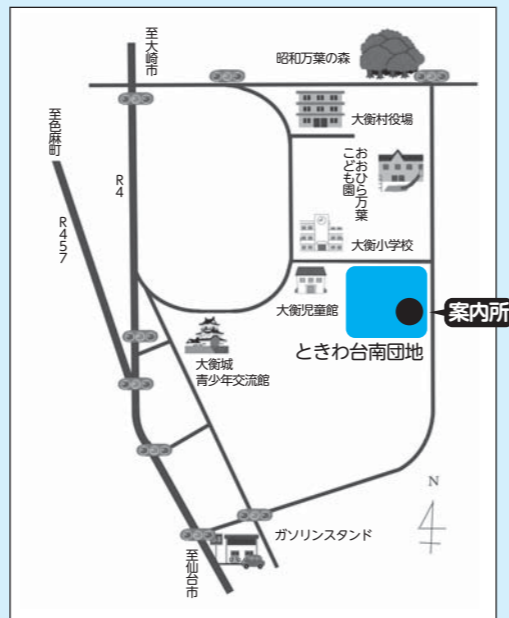


「宮城県休日・夜間診療所案内」  
自動音声で受診可能な医療機関の情報を提供しています。  
提供情報は、診察科目、医療機関名、住所、電話番号、診察時間の5項目です。  
☎216-9970

# 『ときわ台南』住宅団地の現地見学会について

定住人口の増加による魅力あふれるまちづくりを推進するため取り組んでいる新しい住宅団地が、まもなく誕生します。団地内各区画の状況や周辺環境を確認していただくため、現地見学会を開催します。

- ◆日時 9月17日(日)・18日(月・祝)  
23日(土)・24日(日)  
午前10時～午後3時
- ◆場所 ときわ台南住宅団地



土地購入について

◆申込受付期間 9月25日(月)～10月8日(日)

◆販売業務 宮城県住宅供給公社

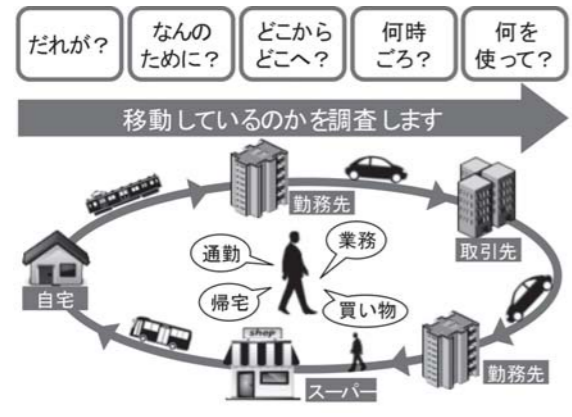
※申込方法等の詳細は、現地見学会にてお知らせします。  
※正式契約は、団地内の確定測量及び登記手続き完了後の12月上旬予定です。

◆問い合わせ先 都市建設課 ☎341-8515

# 仙台都市圏パーソントリップ調査にご協力ください

～人の動きをとらえる交通実態調査を実施します～

◆パーソントリップ調査とは？  
この調査は、「どのような人」が、「いつ」、「どこからどこへ」、「何の目的で」、「どのような交通手段を利用して」移動しているのかを調査するものです。  
仙台都市圏では、過去4回のパーソントリップ調査が実施されており、今回の調査は平成14年以来、15年ぶりの調査となります。



10月から11月にかけて、仙台都市圏(大衡村を含む18市町村)で大規模な交通実態調査(アンケート調査)を行います。

◆調査の対象者は？  
調査の対象は、住民基本台帳から無作為で選ばれた、仙台都市圏にお住まいの約10万世帯の方々です。対象に選ばれた世帯には、調査票が郵送されます。

◆調査結果は何に利用されるの？  
これまでの調査結果は、仙台都市圏における多様な交通実態を把握することで、公共交通や道路網の計画などに役立てられています。

今回の調査結果は、仙台都市圏のこれからのまちづくりに活用させていただきます。

◆ご協力をお願いします  
今後よりよい仙台都市圏のまちづくりを検討するため、パーソントリップ調査にご協力をお願いします。

【仙台都市圏】 仙台市・塩竈市・名取市・多賀城市・岩沼市・富谷市・大河原町・村田町・柴田町・川崎町・亘理町・山元町・松島町・七ヶ浜町・利府町・大和町・大郷町・大衡村 の18市町村

【調査主体】 宮城県・仙台市

◆問い合わせ先  
宮城県都市計画課企画調査班  
☎211-3134  
都市建設課  
☎341-8515

# 王城寺原演習場における日米共同訓練の実施にNSM

9月上旬から東富士演習場(静岡県)で行われる日米共同訓練の一部が王城寺原演習場で実施されます。

◆目的  
陸上自衛隊及び米陸軍の部隊が、それぞれの指揮系統に従い、共同して作戦を実施する場合における連携要領を実行動により訓練し、戦術技量及び相互運用性の向上を図ります。

◆訓練期間  
9月19日(火)～22日(金)

◆訓練場所  
王城寺原演習場・東富士演習場

◆訓練実施部隊  
日本側・陸上自衛隊 第1師団

第34普通科連隊基幹  
米軍側・米陸軍 第1-25旅団戦闘団

第3-21大隊基幹

◆訓練内容  
ヘリコプターによる移動訓練等

◆問い合わせ先  
企画財政課

☎341-8510